



開館時間

- 中央図書館
平日 9:00~20:00
土日祝 9:00~18:00
- 豊科・三郷・堀金・明科図書館
10:00~18:00

安曇野市図書館
キャラクター「ぼぼん」



4	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	
30							

●休館日 全館共通

安曇野市図書館公式 Twitter ができました!

図書館イベントや日々の図書館情報を発信中!
ぜひフォローをお願いします。



4月の図書館イベント

日 日時 場 場所 対 対象 講 講師 費 費用 定 定員 持 持物 申 申込

全館共通
春のこども読書月間



ワクワクするイベントが盛りだくさん!
春のこども読書月間を開催します。

期 4月4日(火)~5月7日(日) ※閉館日を除く
場 市内図書館 対 子ども、親子 費 無料

2023 第65回「こどもの読書週間」標語
「ひらいてとじた 笑顔がふえた」
1959年(昭和34年)にはじまった、「こどもの読書週間」。
第1回は、日本書籍出版協会児童書部会が中心となって
開催した「こども読書週間」(4月27日~5月10日)です。
この年は、ポスターではなくしおりを作成し、東京都
内の書店やデパートで配布したとされています。
公益社団法人 日本読書推進運動協議会

1 **せかいのむかしばなしスタンプラリー**
館内に散りばめられたカードを探し、書かれた文字
を集めると有名な昔話に。集めたらカウンターで答
えあわせをして、スタンプをもらおう!
各図書館でスタンプを集めると記念品をプレゼント。

2 **読書通帳デコレーション**
期間限定!自分の読書通帳をデコレーションして
世界にひとつだけの特別な読書通帳にしません
か。期間中に100冊達成した人にはプレゼントが
あります。

3 **全館共通テーマ展示**
「好きな本、好きだった本なあに?」
4月30日(日)まで皆さんから応募があった本をエピ
ソードと一緒に展示します。

中央図書館
子ども読書の日ワークショップ



いつもと一味違うおはなし会と
お花のポップアップカードをつくります。
◀ポップカード

日 4月22日(土)10:00~11:30
対 幼児~小学生(未就学児は保護者同伴)
費 無料 定 20人(先着順)
場 穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール
申 3月29日(水)から中央図書館へ直接または
電話(84-0111)で

堀金図書館
短編小説を楽しむ会 参加者募集



テキストから毎月1作品を読み合い
感想や意見を交換します。
司書といろいろな作品を読んでみませんか。

日 毎月第1火曜日 第1回:5月2日(火)
13:30~15:00
対 高校生以上
費 無料(テキスト代別途必要)
定 15人(先着順)
申 3月22日(水)から堀金図書館へ直接または
電話(72-3601)で

中央図書館ボランティア募集

日 4月16日(日)までに申込書を中央図書館へ
直接。申込書は同館窓口・市HPから入手
できます。



問 中央図書館 T84-0111

- としょかんサポーター
図書館の整理、図書の修理、清掃など
参加条件: 2時間程度の研修への参加
- おはなしサポーター
乳幼児向けのおはなし会で、絵本や紙芝居の読み聞かせ
参加条件: 年間を通じて活動できる人
月1回・30分程度、年1回の研修会へ参加
- 音訳者・編集者(朗読協力者)
読書が困難な方のために、広報・郷土資料を音声にし
て提供する作業や、対面朗読
参加条件: パソコンの基本的作業ができる人
月1回の研修会への参加

図書館読書会会員募集

下記の読書会の参加者を募集します。
詳細は中央図書館へ問い合わせください。



問 中央図書館 TEL 84-0111

- 安曇野文芸の会 毎月第4土曜日 13:30~
- 東洋古典読書会 毎月第2火曜日 10:00~
- 西洋古典読書会 毎月第4木曜日 13:30~
- 宮澤賢治読書会 毎月第1木曜日 10:00~
- 児童文学を読む会 毎月第3水曜日 10:00~

映画上映会



定 100人 申 不要(当日先着順) 費 無料

梅切らぬバカ(上映時間 77分)

日 4月14日(金)開場18:00 上映18:30
場 穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール

邂逅と対話の安曇野紀行「守衛の墓」

(中村不折は)粗末な安い部屋を借り、自炊暮しをしてい
るところへ守衛を迎え、茶碗と箸は守衛にゆずって、自分は
コップで飯をもり、画筆で手づけの蕪の香のものをつつ
くというありさまだった。

(小説『安曇野』第二部 その三より引用)

守衛は渡仏先で書家の中村不折と出会います。信州と縁があるなどの共通点か
ら意気投合し、日本に戻ってから交流は続きます。その仲を象徴するように、
穂高にある守衛の墓には、中村不折の書が刻まれています。



た」と手記に記し、実際にロダンに
彫刻を学びました。
守衛は帰国後、相馬家創業の中村
屋に出入りし、「ロダンの弟子」を
慕って多くの芸術家が中村屋に集う
ようになりました。
1958年、約30万人の寄付によ
り開館した礪山美術館では、守衛の
作品や生涯を詳しく紹介しています。

その後、パリ滞在中に見たロダンの
「考える人」を見て「初めて芸術
の威厳に打たれ、美の神聖なるを覚
知して茲に彫刻家にならうと決心し
た」と記述されています。
そして、絵を学ぶため21歳で渡米。
その後、パリ滞在中に見たロダンの
「考える人」を見て「初めて芸術
の威厳に打たれ、美の神聖なるを覚
知して茲に彫刻家にならうと決心し
た」と記述されています。
そして、絵を学ぶため21歳で渡米。
その後、パリ滞在中に見たロダンの
「考える人」を見て「初めて芸術
の威厳に打たれ、美の神聖なるを覚
知して茲に彫刻家にならうと決心し
た」と記述されています。



おぎわら もりえ
荻原 守衛

第2回
小説『安曇野』の登場人物を知ろう!